

【年頭所感】保温保冷工事業界、2025 年も好調の予想 協力会社との信頼関係も活かし、今期過去最高売上の見込み 業界課題でもある人材不足も見据え、新たな人事評価制度をスタート

保温・保冷工事を手掛け国内トップシェアを誇るナイガイ株式会社は、新年にあたって代表取締役社長 浅井 康雄 の年頭所感をお知らせいたします。

新年明けましておめでとうございます。新年のスタートにあたり皆様に年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年 1 年間を振り返りますと、元日に発生しました能登半島地震、羽田での航空機、衝突事故など痛ましいニュースでの幕明けとなりましたが、一方では、20 年ぶりに新紙幣の発行、パリオリンピック・パラリンピックでは最多メダルを獲得、ドジャースの大谷選手の 50-50、2 年連続 MVP など明るい話題も多くありました。本年も皆様にとって良い年でありますようにお祈り申し上げます。



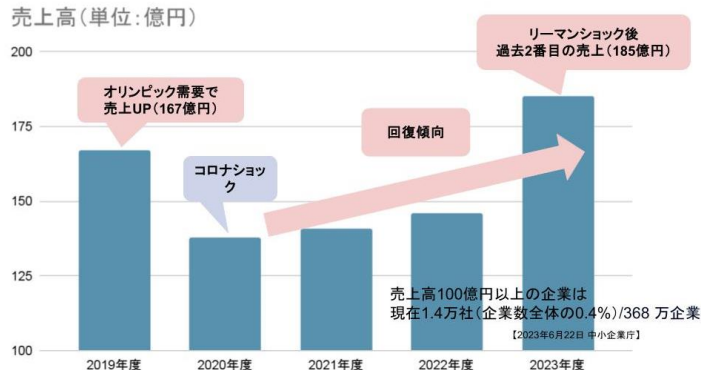
当社代表取締役 浅井康雄

各地の再開発などで建設業・保温保冷工事業は堅調、当社は今期過去最高売上見込み

当社は関東大震災の翌月に創業、今年は 102 年目を迎え、建物の省エネ化に取り組み 100 年以上の歴史を誇ります。長く全国各地のランドマークとなる建築物に携わってきましたが、中でも近年の保温保冷工事業界は堅調で、2025 年もこの流れは続く見込みかと思われます。大阪万博・IR、札幌駅前再開発など各地区再開発が進んでいることが現在の建築需要の伸びに貢献していると言えます。

また、千歳や熊本の半導体工場の建設などの経済の動きによるもの、高度経済成長期に経った建築物の老朽化による建替え、それに伴うエリア一帯の再開発・街並み整備も予定されています。

当社では、今期過去最高売上を見込んでおり、全国展開する当社の強みでもある、支店を越えた協力体制、また協力会社との信頼関係が大きな結果をもたらしています。新千歳の半導体工場という大型物件では、東京支店、北海道支店に依頼をいただいたものでしたが、結果的に新潟支店と東北支店を加え 4 支店の受注につながりました。今後も社内外の信頼関係の強化が重要になるものと思われれます。



協力会社の職人不足も顕著に、働き方改革・人材不足への対応は業界喫緊の課題

他の建設業界同様、保温保冷工事業界に関しても、人手不足が大きな課題となっています。2025 年は建築業界の働き手の 1/3 が高齢者となると言われており、人手不足の更なる深刻化が懸念されます。特に、協力会社の職人不足が顕著になりつつあります。当社では人手不足への対応として、引き続き技能実習生の採用を行っていく予定ですが、さらに女性技術社員、また新卒を含めた若手人材の獲得に向けても積極的に取り組んでまいります。



創業 100 年目に就業規則を全面見直し、更に 4 月から新たな人事評価制度がスタート

創業 100 年となる一昨年、就業規則の全面見直しに着手し、従業員満足アップ、若い方々にとっても働きやすい環境づくりに努めてまいりました。

同時に企業に貢献できる人材を育て、組織全体の成長に寄与するための、人材の育成への取り組みにもさらに力を入れてまいります。今年の 4 月より新たな人事評価制度をスタートいたします。昇進に反映される行動評価にて育成・フォローが求められます。また賞与に反映される成果評価においても自らが設定する目標内容とは他に育成加点を設定しました。この先の当社が更に発展し続ける為、それぞれの立場から部下へのサポート、育成を促していくものです。

保温保冷工事とは…

一般的にビルなどの建物で冷暖房を使用すると、冷風や温風は長いダクトを通して各部屋へ運ばれて行きます。ダクトを通る空気の色度を保つために、ダクトに断熱材を施工する必要があり、これを「保温保冷工事」と呼びます。ダクトに断熱材を巻かないと、部屋に到達する前に「冷風が温まる」「温風が冷える」ことになり、冷暖房効率が落ちるため、光熱費に影響し、エネルギー効率も下がることになります。建物の見えないところで建物を快適に使用するために欠かせない工事です。



【ナイガイ株式会社 企業概要】

2023 年に創業 100 年を迎えた、国内トップシェアを誇る保温保冷工事専門会社です。関東大震災の翌月に創業、震災からの復興により発展、現在に至るまで数々の国内のランドマークとなる建物に携わってきました。保温保冷工事会社として唯一全国展開しており、26 の営業所の他、700 を超える協力業者とのネットワークを強みとし、国内トップシェアを誇ります。

社 名	ナイガイ株式会社
代 表	浅井 康雄
所 在 地	東京都墨田区緑 1-27-8
ホームページ	https://www.naigai-co.co.jp/
T E L	03-3635-6211
設 立	1923 年 10 月 25 日
事 業 内 容	保温・保冷工事、耐火被覆工事、ダクト工事、外装工事、一般内装工事

プレスリリースに関する報道関係者お問い合わせ先

広報事務局 担当：佐藤

TEL : 03-3635-6212 E-mail : y-sato@naigai-co.co.jp